

100年企業の知見を美の世界へ

オー・ジーが描く化粧品素材の**新常識**

オー・ジー株式会社（以下、OG）は、ライフサイエンス事業の一環として、化粧品分野への展開を本格化している。天然由来原料や環境配慮型素材へのニーズが高まる中、化学品専門商社としてどのように業界の課題に応え、独自の価値を提案していくのか。初出展となる化粧品展示会「CITE JAPAN」に向けた狙いや今後の展望について、同社の執行役員 営業本部 大阪支店長の小林氏に話を聞いた。（聞き手：落合平八郎広報事務所）



信頼と機能性で化粧品分野にOGらしさを

— 今回、初めて化粧品専門展示会「CITE JAPAN」に出展される目的を教えてください。

当社ではこれまで、医薬品や生活用品などを中心にライフサイエンス事業を展開してきましたが、化粧品分野は今後の成長軸と位置づけ、注力していきたい領域と考えています。その第一歩として、今回CITE JAPANへの出展を決めました。化粧品業界はこれまで当社にとってあまり馴染みの深い分野ではありませんでしたが、インド・GODAVARI社の1,3-BGを取り扱う中で原料開発の考え方やお客様のニーズに触れ、当社の技術や経験がこの化粧品に於いて活かせる



「お客様の課題に寄り添える企業でありたい」と話す小林氏

と実感するようになりました。展示会は業界の動向を体感しながら、OGとしての知名度を向上させるだけでなく、今後の展開を見据えたネットワークを構築する場でもあります。業界における当社の存在を知っていただき、これからの成長に向けたきっかけを掴みたいと考えています。

100年企業の知見を美と安心安全の分野へ

— 化粧品分野におけるオー・ジーの強みとは？

当社は100年にわたり化学品を取り扱ってきた専門商社であり、多様な素材への知見やグローバルネットワークを活かした調達力を強みとしています。特に近年では、天然由来原料やアップサイクル素材など、機能性と環境配慮の両立を実現する製品の提案に力を入れています。海外のスタートアップ企業や機能性の高い商品を扱うメーカーとの連携により、独自性のある商材を展開できる点が当社の強みです。

— 来場される企業にどのようなメッセージを伝えたいですか？

かつて当社は、“化学の百貨店”として、あらゆるニーズに応え、製品を迅速に提供する機能を有している点を評価されてきました。しかし、現在はそうした

機能に加えて、素材の価値や活用方法をお客様とともに考える企業への転換を目指しています。今回のCITE JAPANを通して、「こんな素材があるんだ」「この会社って、面白いことをやっているな」といった新しい気づきや発見を届けたいと考えています。単に機能性やサステナビリティのある製品を紹介するだけでなく、お客様にとってそれをどのように活かせるのか、どんな商品コンセプトにつながるのかまでをご提案することが、OGとしての役割だと捉えています。

素材提案のその先へ価値創造で選ばれる企業に

— 今後の化粧品分野における事業展開についてお聞かせください。

現時点ではOGにとっての化粧品分野は発展途上にあります。将来的にはライフサイエンス事業の一つの柱として育てていきたいと考えています。医薬品分野で培ってきた、薬事・分析センターの活用による「安心・安全」を化粧品業界でも提供することで、信頼されるパートナーを目指し取り組んでいきます。素材やネットワークの“量”ではなく、商社としての“質”にこだわり、長くお付き合いいただける関係性を築いていきたいですね。

マイクロニードルに代わる新提案 肌にやさしく美容液の浸透をサポート

① タコパッチ（陰圧パッチ）

- 特長 -
- ・ 非侵襲型の新技术
針を使わずに浸透力を確保
- ・ 吸盤構造で陰圧発生
自然な密着性で美容成分を浸透
- ・ 韓国発の最新素材
学術的にも注目

韓国のスタートアップ企業が開発した、タコの吸盤構造を模した新タイプの美容パッチ。貼るだけで肌に陰圧（負圧）をかけ、事前に塗布した美容成分の浸透を促進します。針を使わない非侵襲型のため刺激が少なく、敏感肌の方にも展開可能。注目のアイテムです。



温感効果で血行促進 機能性をもつ新タイプのシート素材

② フェイスシート（リカバリア）

- 特長 -
- ・ 蓄熱・輻射熱による温感効果
血行促進で明るい肌印象へ
- ・ 機能性を備えたシート素材
バルクに頼らない差別化設計

衣料・化粧品分野で使われているマテラパウダーを配合した温感フェイスシート。蓄熱・輻射熱効果により肌温度を上昇させ、血行不良によるくすみやむくみの改善をサポートします。薬液（バルク）に依存せず、シートそのものに機能性を持たせた新しいアプローチが特徴です。



ドラゴンフルーツの葉と茎から抽出 再生力と環境配慮を両立する植物由来素材

③ 植物エクソソーム （ドラゴンリーフ細胞液）

- 特長 -
- ・ アップサイクル原料
農業廃棄物を有効活用
- ・ 育毛・肌再生の効果を期待
学会発表ベースで機能性を訴求
- ・ 国産製造体制
国内素材で安定供給が可能

廃棄されていたドラゴンフルーツの葉や茎を活用したアップサイクル原料。水や溶媒を一切使用しない特許製法で抽出された植物由来のエクソソームで、ヒアルロン酸・コラーゲンの産生促進や育毛に関する学会発表の実績もあり。国産製造体制により安定供給が可能です。

北海道産サケの白子由来 再生医療発想の低分子DNA美容素材

④ オリゴDNA-Na （オリゴDNAナトリウム）

- 特長 -
- ・ 低分子DNA（PDRN系）
高浸透で肌再生、エイジングケア
- ・ 北海道産の非可食資源を活用
資源循環型の原料調達
- ・ 角栓溶解・育毛に関する特許

北海道産サケの白子から抽出したDNAを、低分子化しナトリウム塩にすることで、肌への浸透性と安定性を高めた美容成分です。美容医療の分野で注目されている「サーモン注射（リジュラン注射）」に含まれるPDRN（ポリデオキシリボヌクレオチド）と同系統の成分であり、肌再生やアンチエイジング効果が期待される素材として注目されています。食品用途では使用されていない白子をアップサイクルしているため、資源循環の観点からも注目の原料です。



【写真説明】①タコパッチ（左上は表面の拡大写真）②フェイスシート（左上は表面の拡大写真）③植物エクソソーム（要望に応じた納品形態が可能）④オリゴDNA-Na